



住宅用火災警報器 点検・交換していますか？

令和6年中に横浜市内で住宅火災で亡くなられた過半数は
住宅用火災警報器が電池切れや故障のため鳴動しない、
もしくは未設置でした

火災の早期発見のために、10年たったものは速やかな
交換をお願いします。

大切な
おうちを
守ろう！

大切な
家族を
守ろう！



交換が
3分でわかる！
動画はこちら



取付けが困難な方は……

機器本体を所有している高齢者や障がい者の方を対象
に、消防職員が取付のお手伝いをしています。
鶴見消防署にお気軽にご相談ください！



注意！悪質販売事件発生中！

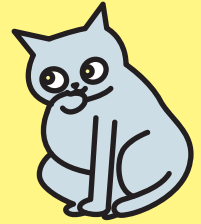
消防署が特定の業者に販売を促進したり、直接販売することはありません。
住宅用火災警報器は地域のホームセンター、家電量販店、防火設備取扱店、インターネット
ショッピングなどで購入できます。

おうちに帰ったら点検を!

音が鳴らない場合は「電池切れ」か「故障」ですので取扱説明書をご確認ください。



ホコリが付着していると鳴動しないことも!
定期的にお掃除を!

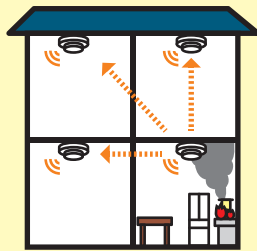


交換するときは生活に適した機器を選びましょう!

部屋数の多い住宅には

連動型住宅用火災警報器

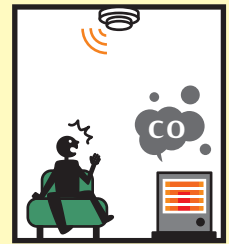
作動した警報器から他の部屋の警報器へ連動させて警報を行い、火災発生にいち早く気づけます。



石油ストーブなど燃焼機器を使用する方には

CO警報器複合型住宅用火災警報器

火災だけでなく、家庭内で発生する一酸化炭素を検知します。



ひとり暮らしやお年寄りのみの世帯には

屋外警報装置

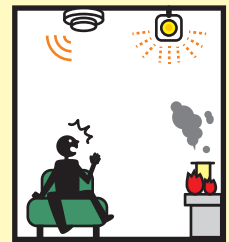
インターホンなどを通じて火災発生を家の外にも知らせます。通行人の通報や初期消火の協力が期待できます。



お年寄りや目・耳の不自由な方には

補助警報装置

火災を感知した際に、警報音以外の光や振動などで火災の発生をお知らせする付属機器です。



ココも確認!!



このマークがついている住宅用火災警報器は
国の定める法令基準に適合しています

火災予防など防災についてもっと知りたい方は

よこはま防災eパーク

スキマ時間で見られる「3分動画シリーズ」や子ども向けの「ぼうさいきょうしつ・クイズ」など、いつでも、どこでも気軽に防災を学ぶことができます。

詳しくはこちら

